

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信越トレイル延伸に伴う広域観光推進事業
事業主体 (連絡先)	NPO 法人信越トレイルクラブ 長野県飯山市照岡 1571-15 なべくら高原・森の家内
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,900,220 円 (うち支援金 : 2,256,000 円)

事業内容

新潟と長野県境にある信越トレイルを苗場山まで延伸することによりロングトレイルとしての魅力を高め、栄村を中心とした地域へアウトドア来訪者を増やすことによる活性化を目的として三ヵ年で事業を実施。令和元年度はその準備として主に以下の項目を実施。

- ・ 情報提供ツールの製作と改訂
：HP の改訂、パンフレットの改訂版下作成、延伸区間マップの版下製作、ガイドブックの素材集め
- ・ 整備協力金の導入
：返礼品タグの製作、協力金呼びかけ看板設置

事業効果

- ①HP の改訂が完了し、構成がよりシンプルかつ情報量も増えたことにより利便性が大幅に向上した。
- ②改訂版パンフレットおよび延伸区間マップの版下の製作が完了した。
- ③ガイドブックの取材撮影および地域住民への取材とそれをもとにした原稿や既存トレイルの素材集めなどガイドブック改訂の準備を行った。
- ④整備協力金を導入し、令和元年度は 282,400 円の事業収入となり、信越トレイルの維持運営における貴重な財源となった。

今後の取り組み

令和2年度は9月に延伸区間の全線開通を目標として、関係者との合意形成を主軸に整備や道標の設置などハード面の作業も進めていく。また、2か年目の元気づくり支援金活用事業としては令和元年度に製作したマップやパンフレットの印刷や、写真素材や原稿などを用いてのガイドブック製作と印刷を行う予定。

更に苗場山までの全線開通を記念したイベントを開催する。イベントには国や県およびそれらに属する各団体、周辺自治体はもちろん国内外のロングトレイル業界関係者を招いた大規模なシンポジウムを催し、翌日にはシンポジウム参加者と共に延伸区間を歩くトレッキングイベントも盛り込む。このイベントをきっかけに利用者の需要を喚起して当該地域への観光客増加を後押ししたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【返礼タグを取り付けたハイカー】

【目標・ねらい】

- ①全線開通と同時に利用者へ適格な情報提供ができるよう各ツールの準備を進める
- ②整備協力金導入による延伸後のトレイル維持体制構築

※自己評価 【A】

- 【理由】
- ・HP の改訂および各情報提供ツールの版下製作が完了。
 - ・整備協力金による維持体制の強化およびプレスで取り扱われたことによる広域な周知ができた。